





尚文！

いつもいつも
私を子供扱いして！

今日という今日は
絶対に許さないんだから！



じゃあ大人扱い
しなくちゃな

きゃっ!!



ちょ…そんな
だめ…っ！



俺はお前のこと
好きだけどな

ふえっ!?



どうした？
大人ならキスくらい
簡単だろ？

そ、そういうのは
好き同士で
するものなの！



メルティはどうだ？

わたし…は…



ベッド...行くか?

...うん







尚文：ほんとに
入れるの？

カク

カク

ひ

とっ

ああ…
もう我慢できそうにない

ぐ

ぐ

…

無理よ…
こんな大きいの
絶対入らない

大丈夫だから…
いくぞ、一気に！

ず
ぷ
ぷ
ぷ

ビ
クッ

あああっ!?



す、すまん
痛かったか？



わ…私は大丈夫だから…
尚文の好きに動いていいよ？



あっ…!?

っ…メルティ!







ああ〜っ!?

メルティっ…
出るっ!

べちゃ
るっ

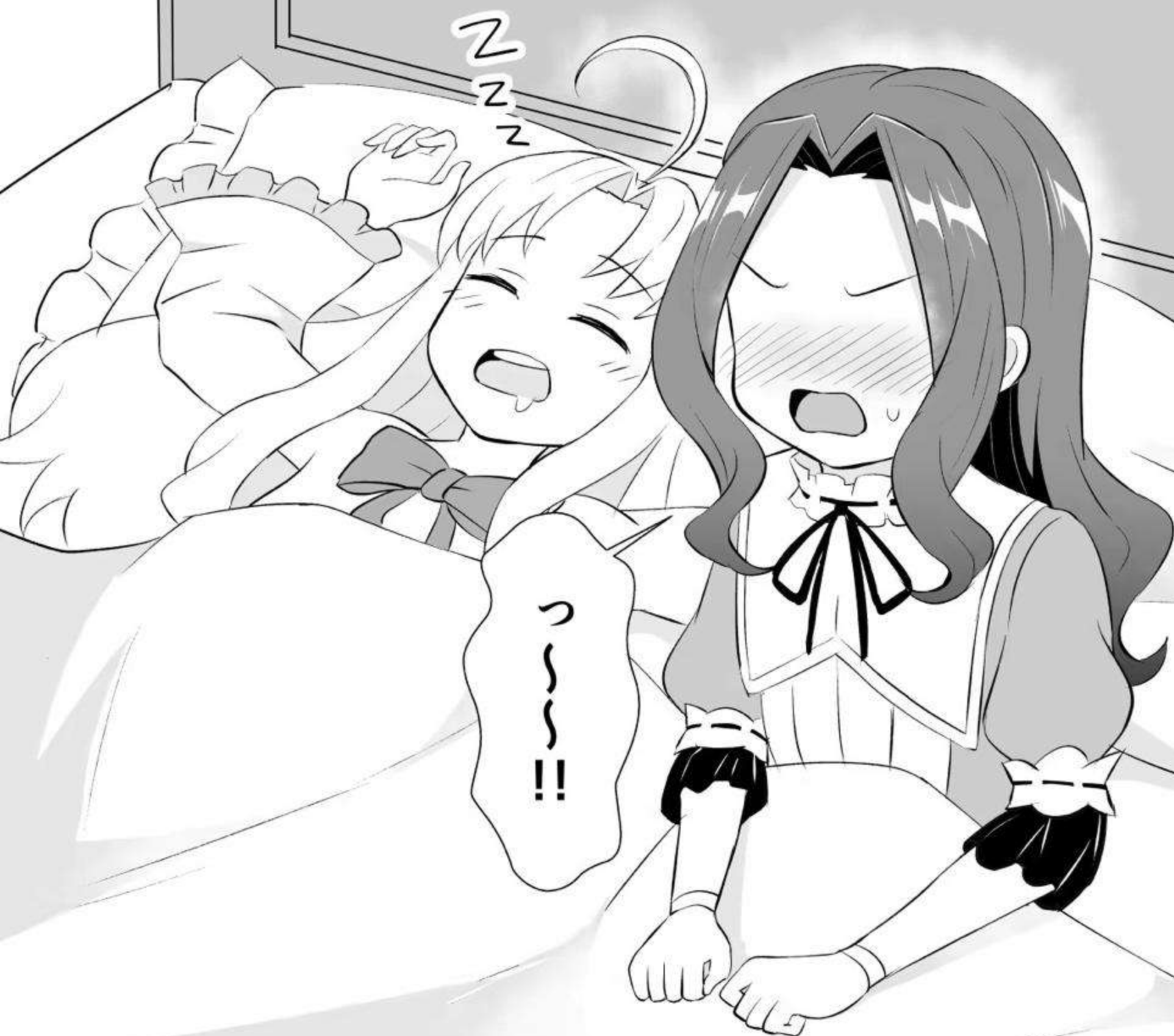
べちゃ
るっ



メルティ…
一緒にメルロマルクを
盛り立てて行こうな

…うん♡

という夢を見た



夢でホツとする反面
少しだけガツカリする
メルティなのであった

なんで
夢なのよー！

